



地球規模の課題にどう向き合うか

SDGsとプラネタリーヘルス～名市大の研究から見える視点～

1/22木

16:30～18:30(受付開始16:00)

事前予約制(定員200名)／参加費無料

SDGsが繋ぐ名市大と未来 第4章

今年で4回目となるSDGsセンターシンポジウム。

今回はテーマとして「プラネタリーヘルス」を取り上げます。

プラネタリーヘルスという言葉を初めて耳にする方も多いかと思いますが、気候や大気、水、土壤、生態系など地球規模の健康と私たちの健全な生活を結びつける重要な概念であり、SDGsの先を見据えた動きとして注目されています。

長崎大学大学院 热帯医学・グローバルヘルス研究科・プラネタリーヘルス学環の渡辺知保教授を招き、新たな視点を学ぶとともに、本学研究者も交えたディスカッションを通じて直面する地球規模の課題に対しどう向き合うかを考えます。

プログラム



16:30 開会挨拶

名古屋市立大学SDGsセンター センター長 林 秀敏

16:35～ 第一部 基調講演

「プラネタリーヘルス」とはどのようなものか、基本的な考え方やその重要性について、実例を交えながら講演いただきます。

キーノートスピーカー

長崎大学大学院
熱帯医学・グローバルヘルス研究科
プラネタリーヘルス学環
渡辺 知保 教授



17:40～ パネルディスカッション

本学で研究を行う教員がプラネタリーヘルスの考えを取り入れながら、研究分野を融合させたディスカッションを行います。

パネリスト

医学研究科
伊東 直哉 教授
上島 通浩 教授
データサイエンス研究科
辰己 賢一 教授

スペシャルアドバイザー

渡辺 知保 教授

ファシリテーター

名古屋市立大学 SDGsセンター
副センター長・医学研究科
高桑 修 教授

18:25 閉会挨拶

協賛

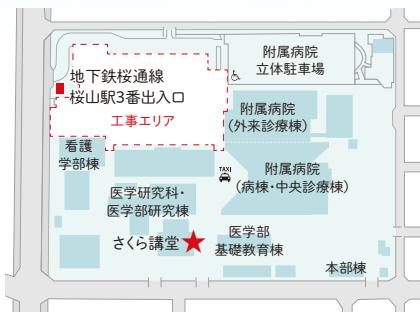


主催：名古屋市立大学SDGsセンター 後援：名古屋市



開催場所

名古屋市立大学桜山(川澄)キャンパス さくら講堂
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1



会場には駐車場
がありません。
公共交通機関をご利用ください。

お申込み

<対象>どなたでもご参加いただけます

<締切>1月17日(土)(申込者多数の場合は抽選)

①名古屋市電子申請サービスより申込→

②メールまたはFAXで申込

様式の指定はございません。

下記メールアドレスまたはFAX宛てに[必要事項]をご記載ください。

[必要事項]

件名:SDGsシンポジウム申込

本文:氏名、電話番号、メールアドレスまたはFAX番号

※複数で参加される場合は代表者を含めた人数をご記載ください。

名古屋市立大学SDGsセンター事務局(経営企画部 企画課内)
(TEL:052-853-8806)

MAIL:ncu-sdgscenter@sec.nagoya-cu.ac.jp

FAX:052-853-0551

